

祝！日本映画生誕 120 年

日本映画の貴重コレクションをWEBで配信・公開

# 映像でみる明治の日本

The Meiji Period on Film

## サイト開設のお知らせ

お世話になっております。国立映画アーカイブは、日本映画生誕 120 年を記念して、国立情報学研究所と共同でWEBサイト「映像でみる明治の日本」を開設し、2019年6月27日（木）16:00に公開する運びとなりました。本サイトでは、動画配信と静止画のギャラリーから、以下のコンテンツをご覧いただけます。

### 動画配信

映画のカメラがとらえた明治の出来事、人、景色…貴重な日本映画コレクションがより身近に！

現存する最古の日本映画『紅葉狩』（重要文化財）など、明治期に撮影された日本映画 5 作品（詳細次頁）をデジタル化し、ストーリーミングで配信します。九代目市川団十郎と五代目尾上菊五郎の至芸から白瀬轟中尉の日本南極探検まで、映画に記録された明治期の日本が、生き生きとした動画で甦ります。

### ギャラリー

高精細画像で甦る日本映画のルーツ！日本初の映画カメラマンたちのレンズの先にあったものは——？

失われた「最古の日本映画」のフィルムのコマ（35 mmフィルムの一部）を、このたび日本大学芸術学部映画学科が同学科コレクションから発掘しました。高精細画像での公開は今回が初めて。また 4 点のうち 3 点の画像は戦前の発掘当時以来の公開となります。

本サイトは、「文化芸術振興費補助金（美術館・歴史博物館重点分野推進支援事業）」で採択された「映画におけるデジタル保存・活用に関する調査研究」の成果として、国立映画アーカイブと国立情報学研究所が共同で構築しています。2017 年開設の「日本アニメーション映画クラシックス」(<https://animation.filmarchives.jp/>)に続き、今回は実写映画を配信する初の試みとなります。

貴重な日本の映画遺産が本サイトを通じて広く活用されることで、歴史・文化への理解や様々な分野の研究、新たな創造に貢献することが期待されます。

つきましては、記事化をご検討いただきますようよろしくお願いいたします。



「映像でみる明治の日本」トップページ

サイト名	映像でみる明治の日本
URL	<a href="https://meiji.filmarchives.jp/">https://meiji.filmarchives.jp/</a>
制作	国立映画アーカイブ、国立情報学研究所 平成 30 年度・31 年度「文化芸術振興費補助金（美術館・歴史博物館重点分野推進支援事業）」による
公開日	2019 年 6 月 27 日（木）16:00

# 《公開作品》

## 【動画配信】



(左) 『日本南極探検』作品紹介のページ。各作品、注目ポイントが記されている。

(右) 『紅葉狩』の再生ページ ※全画面再生可

### 『紅葉狩』 1899 (明治 32) 年 **重要文化財** (画像①)

歌舞伎の名優、九代目市川團十郎と五代目尾上菊五郎の至芸を記録した、現存最古の日本映画。日活株式会社から寄贈された 35mm 可燃性デュープネガは 2009 年、映画としては初の重要文化財に指定されました。



①

### 『大相撲の活動写真』 1900 (明治 33) 年 (画像②)

両国回向院の大相撲をカメラの前に再現し、当時大きな話題を呼びました。横綱の小錦、190cm を越える巨体の大関・大砲 (おおづつ) をはじめ当代の人気力士たちの取り組みを見ることができます。(原版提供：プラネット映画資料図書館)



②

### 『日本南極探検』 1910-1912 (明治 43-45) 年 (画像③)

百瀬轟 (しらせのぶ) 陸軍中尉が率いる南極探検隊が、当時人類未踏であった最南の地点に到達するまでの偉業の記録。世界的にもその名を知られた貴重な映画遺産です。



③

### 『明治四十五年四月四日 藤田男爵 葬式の実況』 1912 (明治 45) 年

近代化する日本の基盤となった事業に大きく関わった、明治期の関西財界の巨頭・藤田伝三郎 (1841-1912) の葬儀を記録した映画。映画を撮影した福宝堂は、1912 年には他 3 社と合併して日活を設立しました。

### 『忠臣蔵』 1910-1915 (明治 43-大正 4) 年頃

“日本映画の父”牧野省三と“日本映画最初のスター”尾上松之助 (おのえまつのすけ) のコンビによる現存最古の「忠臣蔵」映画。明治～大正期の活動写真人気を象徴する作品です。(無声映画保存会寄贈)

## 【ギャラリー】

### 『日本橋』 1897-1899 (明治 30-32) 年頃

### 『浅草観音』 1897-1899 (明治 30-32) 年頃

### 『奇術』 1897-1899 (明治 30-32) 年頃

### 『本朝廿四孝』 撮影年不詳

日本では、小西本店 (現コニカミノルタ) の店員だった浅野四郎が初めて映画フィルムの撮影・現像・焼付に成功したと言われています。同店の顧客だった写真師の柴田常吉 (つねきち) も、いち早く映画の撮影に着手しました。しかし、彼らの撮影したフィルムは失われて久しく、かろうじて、柴田の撮影した『紅葉狩』が現存最古の日本映画となっています。

今回発見されたフィルムのコマには、鉄道馬車や大八車が往来する明治の日本橋や、冬の日の浅草寺観音堂などが記録されています。高解像度のデジタルスキャンにより、行き交う人々の息遣いが聞こえてきそうなほど鮮明な画像が蘇りました。

### ギャラリーページ

